

憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム

市民とともに考える  
憲法講座 Vol.

16



# 核兵器について考える

～核兵器廃絶に向けた議論のために～

## 河合公明氏 講演会

2025  
**10月30日** 木  
17:30 ..... 開場  
18:00 ..... 講演  
20:00 ..... 終了予定

**福岡県弁護士会館**  
**2F大ホール (100名)**  
福岡市中央区六本松4-2-5

地下鉄：地下鉄七隈線六本松駅より徒歩約3分  
西鉄バス：「六本松」バス停より徒歩約3分

・弁護士会館・裁判所の駐車場は利用できません。お車で越しの方は近隣の駐車場をご利用下さい。



**参加  
無料**

オンライン参加

左記の二次元バーコードからお申し込みください  
<https://x.gd/NZaXc>

会場参加

会場参加は申込不要



Kawai Kimiaki  
**河合 公明**氏

長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)副センター長・教授。  
市民社会と国際法の視点から核兵器の問題を研究。専門は国際人道法。長崎大学大学院多文化社会学研究科修了、博士(学術)。戸田記念国際平和研究所主任研究員等を経て、2023年より現職。2017年の核兵器禁止条約交渉会議に参加し、核兵器廃絶日本NGO連絡会で事務局を務めた。

戦争は最大の人権侵害であり、核兵器が戦争で使用されれば、人類が滅亡してしまう危険性すらあります。核兵器の抑止力で果たして平和が維持できるのか、核抑止論の歴史と現状を知ることは、日本国憲法の目指す国際平和の実現のために必要不可欠です。今回、講師として、国際人道法の専門家であり、核兵器禁止条約の会議に研究者として参加された河合公明氏をお招きし、核兵器問題について国際法の視点から考える機会を設けました。